

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	公衆衛生		
単位（時間）	1（15時間）	開講時期	1年次	2年次	3年次
講師	外部講師				
科目目標	1. 人々が健康を享受するためにどのような制度や保健活動が行われているのか理解することができる。				
<p>【講義内容】</p> <p>第2章 公衆衛生の活動対象</p> <p>A. 自分の生活と健康に関係する集団</p> <p>B. 看護職の公的責任と活動対象</p> <p>C. 社会集団をとらえる視座</p> <p>D. 社会集団のなかにある特定集団</p> <p>第3章 公衆衛生のしくみ</p> <p>A. 政策展開</p> <p>B. 国と地方自治体の役割</p> <p>C. 専門職のはたらき D. 多職種との協議</p> <p>E. 住民との協議</p> <p>第4章 集団の健康をとらえるための手法—疫学・保健統計</p> <p>A. 集団としての人々の健康をまもる</p> <p>B. 公衆衛生の場での疫学—集団をとらえるC</p> <p>C. 公衆衛生の場での疫学—原因を分析する</p> <p>D. 公衆衛生の場での疫学—対策を計画・実施する E. エビデンスを使う、つくる</p> <p>第6章 感染症とその予防対策</p> <p>B. 我が国の感染症予防対策</p> <p>第8章 地域における公衆衛生の実践</p> <p>A. 公衆衛生看護とは</p> <p>B. 母子保健</p> <p>C. 成人保健</p> <p>D. 高齢者保健</p> <p>E. 精神保健</p> <p>F. 歯科保健</p> <p>G. 障害者保健・難病保健</p>					
<p>【テキスト／参考文献】</p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[2] 公衆衛生 第3章～第4章, 第6章～第8章</p>					
<p>【評価】</p> <p>学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする</p>					